

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	川島 範男	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード			9137		事務事業名称		墓地運営管理事業					短縮コード		経常	9137		臨時						
予算区分			会計	36	墓地事業特別会計		款	01		総務費			項	01		総務管理費			目	01	一般管理費		
区 分			☒ 自治事務				☐ 法定受託事務				根拠法令等		八千代市公営墓地建設協議会設置要領，八千代市墓地等の経営の許可等に関する条例，八千代市営霊園設置及び管理に関する条例										
			☐ その他																				
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																							
平成11年度に策定された「八千代市公営墓地建設事業基本構想・基本計画」に基づき，市民要望の高い市営霊園を建設した。管理事務所及び合葬式墓地については工事竣工後に引渡しを受け，施設の運営管理を開始した。																							
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 今後も少子高齢化が進んでいく中で，墓地に対する意識の変化や承継人がいなくなった墓地の対応の必要が生じる。								総合計画の施策体系	5本の柱（章）		01	健康福祉都市をめざして											
									大項目（節）		02	社会福祉											
									中 項 目		07	墓地・斎場											
									小項目（施策）		01	墓地の整備											
									細 項 目														
実施計画の計画事業																							
計画事業の位置付けの有無					☐	計画事業期間			平成11年4月 ～ 平成22年3月				計画事業費			千円							

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	全市民（市営霊園希望者）						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 管理事務所及び合葬式墓地については工事竣工後に引渡しを受け，施設の維持管理を開始。						
	※平成22年度に計画していること： 施設の維持管理，利用者募集，利用許可，墓碑設置等手続き						
意図 （何を狙っているのか）	都市における墓地は，「ゆりかごから墓場まで」という福祉理念の最後を全うするものとして認識される。 このため，本事業は，故人を慰霊する場として位置づけるとともに，墓参者にとっては，故人を偲び自らも安らぎを得られる場として，周辺にも配慮した公共施設として運営を行う。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市営霊園希望者数	人	0	900	0	2, 588
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	市営霊園建設基数	基	0	2, 588	2, 588	2, 588
	指標 2						
	指標 3						
成果指標	指標 1	市営霊園希望者数に対する建設供用基数の割合	%	0	0	0	80
	指標 2						
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード	9137	事務事業名称	墓地運営管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			平成19年度から平成22年度の3ヵ年において整備した市営霊園については、当市で初めての市営霊園であるため再任用職員及び臨時的任用職員を配置し運営管理のノウハウを構築しながら改革・改善を継続していく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			平成22年度から市営霊園の供用を開始するためコストが増加するとともに、成果も向上する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
市営霊園計画の進捗状況，計画内容に関し，市民や議会から問い合わせ，質問が多く出されており，早期の開園が要望されている。主な意見としては開園時期，申込要件や永代使用料の問い合わせが多い。									

所属長コメント	平成22年度から市営霊園の利用者募集を行うが，当市で初めての市営霊園であるために運営管理のノウハウを構築しながら事業を行っていき，市民満足度が高い施設となるよう努めていく。運営形態について，指定管理者等の導入も含め検討していく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			市営霊園の運営については，臨時的任用職員等で対応可能な業務を整理し，順次推進すべき。 民間活力の導入については，検討すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									